

科 目 名		学年	
基礎経営学 : Introduction to Business Administration		1B	
教 員 名 松野成悟 : MATSUNO Seigo			
単 位	授業時間	科目区分	
1	90分×15回	履修	
授業形態	学修単位		
講義・前期	—		
授業概要	企業の経営活動を対象にして、その構成と行動原理を分析する学問が経営学である。本授業では経営学に初めて接する学生のための講義として、経営学とはどのような学問なのか、またどのような問題を取り上げているのかを身近な事例を用いながらわかりやすく解説し、今後の経営・会計系科目を履修して行く上での基礎固めを図りたい。		
到達目標	評価方法		
(1)企業と経営の概念が理解でき、経済社会におけるそれらの役割を説明できる。 (2)組織マネジメントのしくみや機能が理解でき、特徴や問題点などを指摘できる。 (3)ビジネスと売買取引の具体的な流れが理解できる。	評価方法および配分は、①定期試験(70%)、②レポート(30%)とする。		
学習・教育目標	(C)①	JABEE基準1(1)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	ガイダンス	本授業の概要を説明し、経営学の目的などを概説する。
	第2	経営学の射程	経営学の目的や研究対象、学問的特徴などについて説明する。
	第3	企業と経営①	企業の目的やしきみなどについて説明する。
	第4	企業と経営②	企業形態の種類について、ガバナンス問題も含めて説明する。
	第5	企業と経営③	経営組織の種類について説明する。
	第6	流通活動と経営戦略①	流通活動のしくみと機能について説明する。
	第7	流通活動と経営戦略②	経営戦略の概要を説明する。
	第8	流通活動と経営戦略③	マーケティングマネジメントの理論と手法を説明する。
	第9	組織と個人①	集団の機能と組織設計について説明する。
	第10	組織と個人②	組織におけるリーダーシップについて説明する。
	第11	組織と個人③	組織活性化の理論と手法を説明する。
	第12	ビジネスの実際①	売買取引の一般的な手順について説明する。
	第13	ビジネスの実際②	代表的な代金決済の方法について、小切手と手形を中心に説明する。
	第14	ビジネスの実際③	売買に関する各種計算について、仕入原価と売価計算を中心に説明する。
第15	まとめ	本授業内容のまとめを行う。また、授業評価アンケートを実施し、理解度や目標到達度を確認する。	
自学自習の内容	レポート課題を課す。		
関連科目			
教科書	新簿記 新訂版(新井益太郎・稲垣富士男, 実教出版)		
参考書	適宜紹介する。		
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員			
備考	配布プリントによる説明を適宜加える。		